

～ 台日沖縄交流国際大学サッカー大会 ～

2014年3月21日～26日

《 報 告 書 》



ご協賛・ご協力・ご後援 ありがとうございます。

～ 台日沖縄交流国際大学サッカー大会 ～

【開催日】：2014年3月21日～26日

【会場】：沖縄国際大学グラウンド

【参加団体】：国立台湾体育運動大学（招聘大学）、沖縄国際大学、沖縄大学、琉球大学、名桜大学

【主催】：社団法人 沖縄県サッカー協会
特定非営利活動法人 ナインプロモーション沖縄

【協賛】：株式会社やんばる.クラブ / タピック / コザ自動車学校 / 総合型スポーツクラブ サンビスカス沖縄 / 有限会社ヤマウチ設備 / 東洋ワークセキュリティ沖縄株式会社 / 株式会社 開成 / コマツ建機販売株式会社 / 宜野湾市管工事協同組合 / 国指定重要文化財 中村家住宅 / 株式会社キユナ 燃料事業部 / いすゞ自動車九州株式会社 沖縄支社 / 株式会社 佐久本工機 / 株式会社サザンヴィレッジ / プラン・ドゥ・ハプンスタンス株式会社 / 株式会社お菓子のポルシェ

【後援】：台北駐日経済文化代表處那覇分處 / 沖縄県 / 沖縄観光コンベンションビューロー / 北中城村 / 北中城村教育委員会 / 沖縄県大学サッカー連盟 / 沖縄タイムス社 / 琉球新報社 / 沖縄テレビ / 琉球放送 / 琉球朝日放送 / NHK 沖縄放送局 / FM 沖縄

【運営協力】：総合型スポーツクラブサンビスカス沖縄

【参加人数】：約230名（選手、関係者、U-15,U-12 サッカーチーム、見学者他）

【詳細日程】：2014年3月21日～26日（移動、①②を含む全日程）

招待チームスケジュール

21日 移動日 招聘大学 那覇国際空港着

22日～24日 ①交流大会

25日 ②文化研修

26日 移動日 招聘大学 那覇空港発

①交流大会スケジュール

■22日 【運営・審判担当：琉球大学】

- | | | | |
|-------|-----------|---------------------|----------------------------|
| 8:45 | 開会式 | 1. 来賓ご紹介 | (ご参列の皆さま) |
| | | 2. 開会のあいさつ | (沖縄県サッカー協会会長 具志堅朗様) |
| | | 3. 迎のあいさつ | (沖縄県大学連盟委員長 笹澤吉明様) |
| | | 4. 大会運営・日程の説明 | (主催者代表 ナインプロモーション沖縄代表 宮城亮) |
| | | 5. 記念撮影 | (選手・関係者全員) |
| 10:00 | 第一試合 | 国立台湾体育運動大学 対 沖縄国際大学 | |
| 12:00 | 第二試合 | 沖縄大学 対 名桜大学 | |
| 14:00 | 第三試合 | 沖縄国際大学 対 琉球大学※1 | |
| 17:30 | 台日沖縄学生交流会 | ※場所：沖縄国際大学厚生会館4F | |
| | | 1. 歓迎のあいさつ | |
| | | 2. ゲストチーム紹介 | |
| | | 3. 各チームキャプテンのあいさつ | (冲国大、沖大、琉大、名桜、台湾体育運動大学) |
| | | 4. 交流会(歓談-食事-記念撮影会) | |
| | | 5. ゲスト代表あいさつ | ※台湾体育運動大学 趙先生より |
| | | 6. 閉会のあいさつ | |

■ 23日 【運営・審判担当：名桜大学】

9:00	第一試合	国立台湾体育運動大学	対	沖縄大学
11:00	第二試合	琉球大学	対	名桜大学※2
13:00	第三試合	沖縄国際大学	対	沖縄大学
15:00	第四試合	国立台湾体育運動大学	対	琉球大学
19:00	指導者交流会（各チーム指導者及び主催者）			

■ 24日 【運営・審判担当：沖縄大学】

9:00	第一試合	沖縄国際大学	対	名桜大学
11:00	第二試合	沖縄大学	対	琉球大学※3
13:00	第三試合	国立台湾体育運動大学	対	名桜大学
15:10	閉会式	(1)総評（沖縄国際大学サッカー部監督 島袋啓順様）		
		(2)戦評（沖縄県大学連盟委員長 笹澤吉明様）		
		(3)結果発表（主催者）		
		(4)表彰 準優勝・優勝・MVP		
		(5)記念撮影（関係者全員）		

■ 25日 ②文化研修

沖縄県内文化研修：首里城 / 国際通り / 普天間飛行場（嘉手納道の駅） / 新都心 / 北谷町アメリカンビレッジ・サンセットビーチ等

【那覇国際空港 歓迎セレモニー】

3月21日（金）19:40に「CI122便」で、「国立台湾体育運動大学サッカー部」が那覇国際空港に到着。那覇空港にて歓迎セレモニーを行い、宿泊先である「サザンヴィレッジ（北中城村）」に移動。その後、大会の概要や日程、宿泊関連など国際交流などの説明後、遅めの食事後に各自部屋へチェックイン。



◆ 3月22日（土） 交流大会初日

本大会のサブテーマでもある「学生に運営や設営を学んでもらう」を实践する為、持ち回りで各大学チームに主催者と共に運営を行ってもらい、大会に人材教育の要素を取り入れて行った。そして、いよいよ国際交流の大学サッカー大会当日になり、初日は琉球大学サッカー部が朝早くから設営を行い、天気も良く、元気の声が響き渡って

の大会初日となった。

開会式には、主催者でもあります「社団法人 沖縄県サッカー協会 具志堅会長」からご挨拶をいただき、ご後援でサポートをいただきました「台北駐日経済文化代表處那覇分處 黄課長・林様」にもご参列いただきました。

そして、「大学連盟委員長：笹澤様」から歓迎のあいさつを頂き、大会運営等の説明後、記念撮影をおこない、大会スタートとなりました。



開会式前後には、ご協賛やご後援をいただいております皆さまにご挨拶をおこなっていただきまして、国際交流がスタートしたという雰囲気会場も満ち溢れていました。

< 1日目 試合結果 >

第1試合 国立台湾体育運動大学 2 - 3 沖縄国際大学 (前半0-2)

第2試合 沖縄大学 1 - 6 名桜大学 (前半0-4)

第3試合 沖縄国際大学 6 - 2 琉球大学 (前半1-2)



<通訳を入れてのマッチミーティング>



<試合前のシェイクハンドセレモニー>



<台湾チームイレブン>



★台日沖縄学生交流会★

17:30～場所を沖縄国際大学グラウンドから同じ敷地内の「厚生会館4F」に移して、各学生同士の交流を行いました。最初こそ、緊張気味でしたが最初の主催者挨拶後、各大学が全員ステージに上がり、キャプテンや代表者が各大学やチーム紹介を行いました。各テーブルに沖縄の大学4校が分かれ、台湾の大学生はそれぞれに分かれて混じってもらい、通訳としては、台湾体育運動大学に日本から留学している学生に勉強も兼ねて、タドタドしくも一生懸命頑張って頂きました。その通訳のお陰もあり、面白く楽しく学生が打ち解けて、挨拶が終わった後の食事会では、スマートホンを片手に翻訳機能を使ってコミュニケーションを取る学生や英語や日本語、中国語など国際交流らしく、多くの言語が飛び交っていました。中でも特におもしろかったのは、日本のアニメや著名人などがキーワードとなり、打ち解けていく姿などは本当に楽しくもあり、日本の学生が日本文化を見つめ直す機会にもなりました。最後には、招聘した台湾体育運動大学を代表して「趙榮瑞」先生より、ご挨拶を賜り、学生とも大いに打ち解けて、大会初日を最高の形で終了しました。



<主催者あいさつ>



<沖縄国際大学サッカー部>



<琉球大学サッカー部>



<琉球大学サッカー部>



<台湾体育運動大学 通訳の学生>



<名桜大学サッカー部>



<沖縄大学サッカー部>



<台湾体育運動大学サッカー部>



各大学紹介を聞き入る大学生達



◆ 3月23日（日） 交流大会2日目

昨夜の学生交流会があった事が良かったのか、昨日までのよそよそしさが嘘のように打ち解けて非常に良い雰囲気の中での試合となった。天候にも恵まれ、運営も順調に行われた2日目であった。この日は夕方から地元のU-15サッカーチームも試合を見学に来て、大学生の試合後に練習試合なども行っていた。そのU-15やU-12の子供達にせっきくの機会でもあるので、台湾体育運動大学サッカー部監督でもある「趙榮瑞」先生からサッカーだけでなく、健康であることの意義や、夢を持つこと、そして世界と言う扉が開いているのを活用する事の大切さなどが話され、台湾に留学中（岐阜県出身：F C岐阜ユース出身）青山くんの話などを聞き入っていました。子どもの中には、ベースの子供がいて、ここでは日本語・中国語・英語の通訳がそれぞれ大活躍となる、まさしく国際交流の場となっていました。夜には、台湾体育運動大学の監督・コーチと沖縄県内各大学の監督・コーチとの交流会も実施され、大変盛り上がり、今後も継続を誓い合う場となりました。

< 2日目 試合結果 >

第1試合 国立台湾体育運動大学 9 - 0 沖縄大学（前半4-0）

第2試合 琉球大学 3 - 3 名桜大学（前半2-3）

第3試合 沖縄大学 0 - 10 沖縄国際大学（前半0-2）

第4試合 国立台湾体育運動大学 5 - 1 琉球大学（前半2-1）



<学生主体の運営本部>

<台湾体育運動大学試合前>

<台湾体育運動大学サッカー部>





< 地元サッカー少年への話 >

< 趙先生の話を聞く U-15 選手 >

< 中国語・英語・日本語の通訳 >



◆ 3月24日（月） 交流大会3日目（最終日）

さすがに3日連続での試合とあって、選手達も疲れが見えましたが、そこは若さと体力でカバーし、最後の試合をそれぞれのチームが全力を出し切った最終日となりました。沖縄国際大学が最終的に優勝となりましたが、接戦の試合ばかりで、本大会最後の試合であった「台湾体育運動大学 vs 名桜大学」は2位争いの激しい戦いで大会の最後らしく、残り15分での逆転劇で台湾体育運動大学が勝利するという好ゲームでした。

試合終了後には、本大会の閉会式を行い、総評を「沖縄国際大学サッカー部監督：島袋啓順様」からいただき、戦評を「大学連盟委員長：笹澤様」から話をしてもらいました。その後、結果発表を行い、優勝・準優勝・MVPの表彰を行い、最後に記念撮影を行いまして、来年の継続を関係者で誓いましての閉幕となりました。

< 3日目 試合結果 >

第1試合 沖縄国際大学 5 - 4 名桜大学（前半3-3）

第2試合 沖縄大学 1 - 6 琉球大学（前半0-3）

第3試合 国立台湾体育運動大学 4 - 2 名桜大学（前半0-2）





＜設営として学生が片付け対応＞

＜大学生による片付け＞

＜設営・運営をサポートする大学生＞





<優勝チームへの表彰状授与>



<準優勝チームへの表彰状授与>



<MVP：恩納元気選手への表彰状授与>



<準優勝：台湾体育運動大学>



<優勝：沖縄国際大学>



<大会試合結果>

【最終順位】 MVP：沖縄国際大学 恩納元気選手

順位	勝ち点	得失点差	成績	学校名	沖縄国際大学	台湾体育運動大学	名桜大学	琉球大学	沖縄国際大学
1位	12	+16	4勝	沖縄国際大学	○	3-2 ○	5-4 ○	6-2 ○	10-0 ○
2位	9	+14	3勝1敗	台湾体育運動大学	×	2-3 ×	4-2 ○	5-1 ○	9-0 ○
3位	4	+2	1勝2敗 1分	名桜大学	×	4-5 ×	2-4 ×	3-3 △	6-1 ○
4位	4	-3	1勝2敗 1分	琉球大学	×	2-6 ×	1-5 ×	3-3 △	6-1 ○
5位	0	-29	5敗	沖縄国際大学	×	0-10 ×	0-9 ×	1-6 ×	1-6 ×

◆ 3月25日（火） 文化研修

昨日までの大会を終えて、ホッとした表情の台湾体育運動大学の学生達。この日は、初めての沖縄を短い時間だが、文化研修として「首里城」・「国際通り」・「普天間飛行場（嘉手納道の駅）」などを中心に北谷や那覇などを研修の一環として周った。学生達は、スポーツショップでサッカー用品を購入するのも楽しみにしていたようで、お土産同様に自分たちへのご褒美とばかりに購入していた。また、各施設では歴史観や記載されている表記を食い入るように読みながら地元の方々や観光客とのふれあいを楽しんでいるようでした。

北谷では、サンセットの時間帯と言う事もあり、非常に興奮して楽しんでおり、地元のサンセットを楽しんでいる方々の交流や夜の北谷アメリカンビレッジやサンセットビーチなども感激している様子でした。その後、宿舎に戻って、最後の夕飯をいただく際に、食堂のお母さんが台湾の学生達が大変良い子達だからと言って、自分でお菓子を準備してくれている一幕もあり、本当に心温まる時間となった。また、趙先生から最後の連絡や挨拶が終わったあと、主催者から一言お礼を言わせて頂きまして、株式会社お菓子のボルシェ様からご協力いただきました「紅芋タルト」を全学生に配布させていただき、大変喜んでいました。







◆ 3月26日（水） 送迎セレモニー

あっという間の国際交流期間が終わり、「CI121 便 11:55 発」にて那覇国際空港を後にする為に、空港へ送迎したかが、学生達も名残惜しそうに色々と話をしていました。しかし、台湾と非常に近いこの沖縄を相当気に入ってもらえたらしく、今後も来ますとの言葉をいただいた。



【メディア】

添付資料としまして、掲載されました記事を添付致しますのでご参照願います。

この度、琉球新報社様・沖縄タイム社様に置かれましては、甲子園で大変お忙しい中、取材にお越しいただき、また試合結果もスポーツ面に掲載頂きまして本当にありがとうございました。

台湾から来ていた学生をはじめ、先生方も大変喜んでおり、台湾に新聞をお持ちになっております。今後も、何卒よろしくお願い申し上げます。

【総括】

2013年3月21日～26日までの6日間、沖縄初となる【台日沖縄交流国際大学サッカー大会】にご協力を頂きました、ご協賛企業様をはじめ、台北駐日経済文化代表處那覇分處、沖縄県、沖縄観光コンベンションビューロー、北中城村、北中城村教育委員会、その他関係者様、誠にありがとうございました。また、今回初の試みにご賛同頂き、急な依頼にも快く引き受けて頂きました社団法人沖縄県サッカー協会の皆さま、大学連盟の皆さま、当日運営協力をいただきましたサンビスカス沖縄の皆様に感謝申し上げます。お陰様をもちまして、全く雨が降らず、天候にも恵まれまして、潤滑に本大会を運営することができました。

【台日沖縄交流国際大学サッカー大会】に彩られた沖縄国際大学グラウンドは、台湾からの皆さまだけでなく、ベース内のサッカー少年・少女や保護者なども見学に入り、非常に国際色豊かな光景になったかと思います。大学生の категорияで沖縄に他国から招聘しての大会や国際交流が出来た事を大変喜んでおり、何よりも参加した学生達が喜んでもらったことが、嬉しく思います。実際に学生たちも「学生交流会」を通じて、国際交流の大切さや夢を持つ事なども感じてもらったのではないのでしょうか。そして、言葉は通じなくてもサッカーやスポーツなどを通しての交流は本当に楽しいと思ひ、試合はもちろんですが、共有する時間を持つことが出来たと確信しております。

また、今回は初めてと言う事もあり、準備不足などもありましたが、今後この大会を継続していく為にも、もっと早くからの準備とご協力いただける方々へとの連携を深めて参りたく思っております。

夏には、本大会の参加者を中心に台湾への遠征を計画しております。これは、台湾側からのお声掛けをいただき、香港や中国などの他国を交えての国際交流サッカー大会への招聘となる予定です。日程的にもかなりタイトになり、調整も必要かと思ひますが、是非とも前向きに調整して参りたく思ひますので、ご協力の程お願いします。

私達、NPO法人ナインプロモーション沖縄は、サッカーはもちろん、スポーツの場を通じて、沖縄の子供達や日本・アジアなどの子供達の夢を育んでいきたいと思っております。そして、これから将来を担う子供達の為にも、地元のスポーツや音楽を愛する団体やクラブ、そして子供だけでなく、大人も含めた出合いの場を提供できるよう、活動をしていきたいと思ひます。そして、「ナインプロモーション沖縄」を通じて、沖縄・日本が他国との交流が発展し、各国の文化や芸能、観光・音楽・スポーツなどを通じて国際交流が発展出来るよう、世界各国の平和や幸せの懸け橋になれば幸いです。

最後に、この【台日沖縄交流国際大学サッカー大会】の趣旨へのご賛同、ご協力・ご支援を頂きましたことを本当に心から感謝申し上げます。今後も、より一層精進し一生懸命前進して参りますので、末永くご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 ナインプロモーション沖縄

代表理事 宮城 亮